

今、行動のとき 交通安全「私から!」

歩行者の皆さんは



止まる 必ず止まる

見る 左右をしっかりと見る

目立つ 明るい服装、反射材等で存在をアピール



ドライバーの皆さんは

指さし確認

「目」と「指さし」で重ねて確認
(ハンドルは握ったまま)

早めの点灯

暗くなり始めたら早めのライトオン

シートベルト

スタート合図は「ベルトした?」

県外の方から寄せられるこんな声



STOP! 長野県の悪い交通マナー!

- 「右折が強引すぎて危ない!」
- 「ウインカーを出すのが遅い!」

詳しくは長野県ホームページへ

長野県交通事故相談所

長野県交通事故相談所では、専門の相談員が無料で相談に応じています。
詳しくは下記にお問い合わせください。

相談所	所在地・電話番号	相談日・受付時間
長野相談所 (長野合同庁舎南庁舎9階)	長野市大字南長野南県町689-9 TEL: 026-235-7175	相談日: 月曜日～金曜日 受付時間: 8:30～17:00 *お願い: 面接相談を希望される場合は、事前に電話予約をお願いします。
松本相談所 (松本合同庁舎内)	松本市大字島立1020 TEL: 0263-40-1949	
飯田相談所 (飯田合同庁舎内)	飯田市追手町2-678 TEL: 0265-53-0429	

(上記以外の合同庁舎でも巡回相談を実施しています。実施日は各相談所等へご照会ください。)

NASVA交通事故被害者ホットライン

独立行政法人自動車事故対策機構 (NASVA) では、交通事故被害者及びその家族等へNASVAの支援制度 (介護料の支給等) や相談先にお困りの場合には各種相談窓口を紹介しています。

0570-000738 へ相談ください。
すぐナスバ

安全運転相談ダイヤル

高齢ドライバーや家族の皆さん
身体機能の変化や病気等で運転を続けることに不安を感じたらお電話ください。

#8080 へ相談ください。
シャープハレバレ

秋の全国交通安全運動

令和7年 9/21(日)～9/30(火)

目的

広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、県民自身による道路交通環境の改善に向けた取組を推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的とします。

スローガン

信濃路は みんなの笑顔 つなぐ道

(長野県交通安全スローガン)

重点

- ① 歩行者の安全な道路横断方法等の実践と
反射材用品や明るい目立つ色の衣服等の着用促進
- ② なからスマホや飲酒運転等の根絶と
夕暮れ時の早めのライト点灯やハイビームの活用促進
- ③ 自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの
理解・遵守の徹底とヘルメットの着用促進
- ④ 高齢者の交通事故防止

啓発動画

高齢運転者安全啓発動画
「ずっとグッドカーライフ」はコチラ



- 県下一斉街頭活動日 9月26日 (金)
- 交通事故死ゼロを目指す日 9月30日 (火)
- 毎月5日と20日は「交通安全の日」です
- 4のつく日 (4日・14日・24日) は「シートベルト・チャイルドシート啓発の日」です



長野県
交通安全協会マスコット
「あんきょーくん」

上田警察署・上田交通安全協会

令和7年 秋の全国交通安全運動

9/21(日)~9/30(火)

運動の重点①

歩行者の安全な道路横断方法等の実践と
反射材用品や明るい目立つ色の衣服等の着用促進

歩行者の皆さんへ

- 道路を渡る時は横断歩道を利用しましょう。
- 信号機のあるところでは信号に従うなど、交通ルールを守りましょう。
- 歩きスマホや飲酒により道路に寝そべる行為は大変危険なのでやめましょう。
- 夕暮れ時や夜間に外出するときは、明るい色の服を着たり、夜光反射材などの光るものを身に付けて、自分の存在をアピールしましょう。



保護者の皆さんへ

- 小さなお子さんから「目」と「手」と「心」を離さないようにしましょう。



運動の重点②

ながらスマホや飲酒運転等の根絶と
夕暮れ時の早めのライト点灯やハイビームの活用促進

ドライバーの皆さんへ

- ながらスマホは事故の危険が高まります。運転中はスマホの利用をやめましょう。
- 飲酒運転や妨害運転等は重大事故の原因になる悪質で危険な行為ですので、絶対にやめましょう。
- 「思いやり・ゆずり合い」の気持ちを持って運転しましょう。
- 早めのライト点灯やハイビームの活用により、歩行者を早期に発見して事故を防ぎましょう。



運動の重点③

自転車・特定小型原動機付自転車の
交通ルールの理解・遵守の徹底とヘルメットの着用促進

- 自転車は車両です。原則、車道の左側を通行し、歩行者の通行を妨げないようにしましょう。
- 交差点では一時停止や徐行をして左右の安全確認を確実に行いましょう。
- 自転車の「酒気帯び運転」の罰則が強化されました。絶対にやめましょう。
- 自転車・特定小型原動機付自転車に乗るときは、命を守るためにヘルメットを着用しましょう。
- 万一の事故に備えて、自転車損害賠償保険等に参加しましょう。



タレントの「国本梨紗さん」
のヘルメット着用啓発動画
はこちら



運動の重点④

高齢者の交通事故防止
(長野県重点)

- 年齢を重ねるにつれて視野、反射神経、筋力等の身体機能が変化しますので、ハンドル・アクセル・ブレーキの確実な操作と丁寧な安全確認をしましょう。
- 高速道路を利用する際は、進行方向を間違えないように道路標識や路面標示を確認しましょう。
- 運転に不安を感じたら、家族や安全運転相談窓口（#8080）などに相談したり、安全運転サポート車（サボカー）への乗り換えや安全運転支援機能の後付けを検討しましょう。
- 加齢により歩く速度が遅くなり、道路を横断する時間が長くなることから、十分に左右の安全を確認してから横断を始めましょう。



横断歩道ルール・マナーアッププロジェクト実施中!

～ 手のひらで気持ち伝わる ゆずり合い ～

ドライバーの皆さんへ

- ① 横断歩道の手前で減速しましょう。
- ② 横断歩行者がいるか確認しましょう。
- ③ 横断歩行者がいたら必ず止まりましょう。

歩行者の皆さんへ

- ① 道路を横断するときは横断歩道を渡りましょう。
- ② 手を上げて横断する意思を伝えましょう。
- ③ 大きく首を振って安全確認をしましょう。



信州が誇るセーフティマナー
信号機のない横断歩道での一時停止率
9年連続日本一!!! (87.0%)



事故防止
啓発動画

横断歩道ルール・マナーアップ
の啓発動画はコチラ



長野県住みます芸人「こてつ」
の啓発動画はコチラ

